

### 新年明けましておめでとうございます “あすなる学年”成長の三学期 48日間がスタートしました。

2019年の幕が開きました。亥年の今年、みなさんはどのような年にしたいですか？

始業式で校長先生から、今年の皆さんに期待したいこととして、「援助希求力をつけていきましょう。」という言葉いただきました。

この援助希求力とは、「困ったときに助けを求める力」であり、それと同時に、「困っている人に助けの手をさしのべる力」という意味を持っています。人にはそれぞれ得意なこと・苦手なこと・好きなこと・嫌いなことがあり、生活していく中で様々な悩みや困難という壁に当たりながらそれを乗り越え成長していきます。そして、どうしても乗り越えられない壁に当たったときこそ、その壁をどういう方法で乗り越えるかを考え、実践することで人は成長していくのだらうと思います。最初から助けを求めるのではなく、まずは問題を解決するための努力をしてみて、そこから出た悩みを打ち明ける勇気を持ってほしいと思います。そして、あすなる学年のみんながお互いに支え合い協力し合いながら、この3学期を過ごしていきましょう。中学1年生の三学期はいわば、2年生になるための「0学期」です。三学期が、そして今年一年があすなる学年にとって「良き年」になることを心から祈っております。

二学期の終業式に、3組の松田ののりさんが、「二学期を振り返って」を発表してくれました。発表の中で心に残ったひと言を紹介します。

二学期は評議員を中心に様々な活動を通し、学年全体の向上をめざし頑張ってきました。三学期はその二学期の活動を無駄にせず、学年の向上だけではなく、ひとりひとりが向上できるようにしていきたいと思います。

目標は人それぞれだと思うので、お互いに助け合いながら協力していきたいと思います。

昨日の始業式では、4組の池田光甫さんが「新年の抱負」を述べてくれました。

三学期は、様々な活動の中で先頭に立ってまとめる場面が多くなります。村山先生からこんなアドバイスをいただきました。「静かになってから話し始める」「結論を先に言う」「短く伝える」この3つを常に意識して、仲間と協力し合いながら、頼りにされる2年生になるための準備期間としての三学期をしっかりと過ごしていきたいと思います。

ぜひ、自分たちで考え自分から行動する、みんなでやり遂げる。そんな3学期にしたいものですね。まずは、1/17に予定されている「3年生を励ます会」を成功させましょう。がんばろう、あすなる学年。

